

Zscaler の データ / コンテンツ主権 ソリューションの概要

地域内でのデータ保存と地理的制限のある
コンテンツの配信を可能にする IP アドレス指定を
運用負荷なしで実現



Zscaler とデータ / コンテンツ 主権の未来

データエコノミーが拡大し、海外で膨大なデータの保存と処理が行われるようになるなか、政府や組織、政策立案者は、デジタル資産にアクセスできる IP アドレスを制限することで、地理的な制限を厳格化し、デジタル資産の安全な境界を強化しようとしています。

しかし、こうした IP 制限により、グローバルな組織ではコンテンツへのアクセスに関して複雑な課題が生じ、正当なユーザーの生産性が妨げられる可能性があります。具体的には以下のような点が課題となります。

- IP アドレスによるアクセス制御を利用しているサードパーティーの SaaS アプリケーションへのアクセス
- 特定の地域のみを対象としたローカライズされたコンテンツへのアクセス
- データ主権に関する法律の順守



Zscaler によるデータ / コンテンツ主権の実現

Zscaler Internet Access (ZIA)™ は、地理的な制限のある Web サイトやアプリケーションへのアクセスを可能にする柔軟でスケーラブルなオプションを提供するとともに、地域内でのデータ保存を目的とした国別でのログ管理を可能にします。いずれも Zscaler の統合 NAT 機能によって実現され、運用負荷を一切発生させません。

ZIA は、世界最大のセキュリティクラウドからスケーラブルな SaaS 製品として提供され、管理者はきめ細かい構成を通じて Zscaler またはお客様所有の IP アドレスをインターネットへのトラフィックに割り当て、さまざまなユースケースに対応できます。これにより、IP 制限が設けられたコンテンツやアプリケーションに適切なユーザーがアクセスできるようになると同時に、国別のログ管理によって地域のデータ主権要件も順守できます。

Zscaler のメリット



IP 制限付きコンテンツへのシームレスで安全なアクセス

地理的場所やソース IP による制限が設けられた Web サイトやアプリケーションへのアクセスを、運用上の負担なしで可能にします。



ローカライズされたコンテンツへのアクセス

トラフィックが別の国のデータセンターに転送される場合でも、エンドユーザーが現地の言語でコンテンツを受信できるようにします。



業界をリードするきめ細かな制御

ユーザー、部門、場所、グループ、ソース、接続先 URL などの基準に基づいた業界で最もきめ細かい制御を通じてローカライズの構成を行えます。



リモート アクセス専用 IP

Zscaler またはお客様が用意した専用の IP を使用することで、特定のリソースやサードパーティーの SaaS アプリケーション、ソース IP に基づく許可リストを実装したステップアップ認証ポータルへのアクセスを制御できます。



マルチレベルの冗長性

Zscaler に組み込まれた冗長性とレジリエンスにより、ユーザートラフィックが Zscaler のどの PoP (ポイント オブ プレゼンス) で処理されるかを問わず、ローカライズされたコンテンツを中断なく配信します。ローカルの PoP が停止した場合でも、Zscaler は冗長な「ローカル」ソース IP アドレスを提供し、宛先へのシームレスなユーザートラフィックフローを維持します。

すべての機能を備えた統合プラットフォーム



専用 IP

- 組織専用の IP アドレスを利用することで、許可リストに登録された IP アドレスのみを受け付けるアプリケーションへのアクセスを大規模に実現
- Zscaler またはお客様所有の IP アドレス
- ゼロトラストへの移行の簡素化



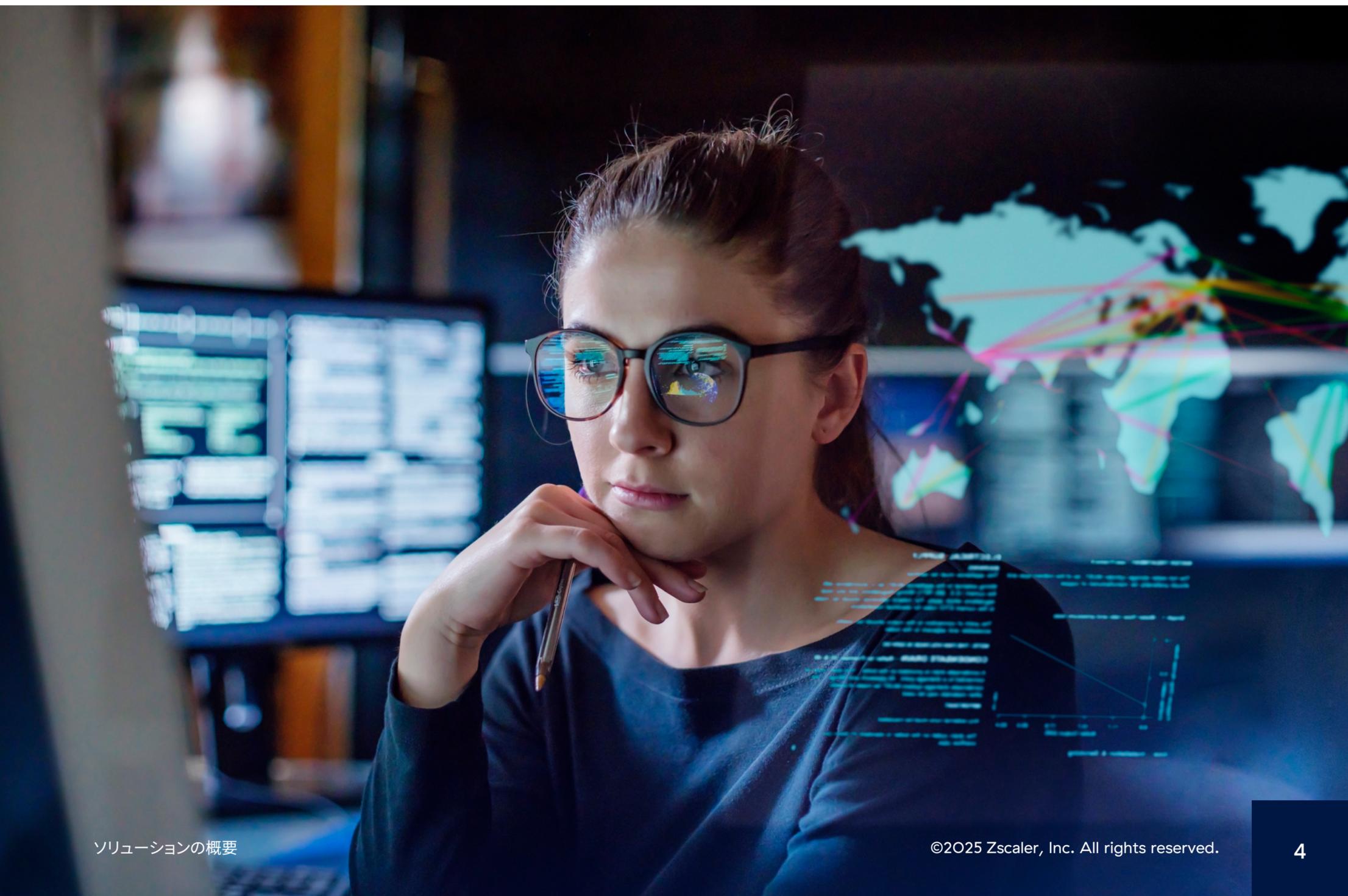
コンテンツ主権

- Zscaler の PoP がない国のユーザーにローカル コンテンツを配信
- 国や大陸の壁を越えてスムーズなビジネス環境を実現



データ主権

- 国別のログ管理プレーン（インド、日本、オーストラリア）
- 地域内でのデータ保管に関する規制要件に対応





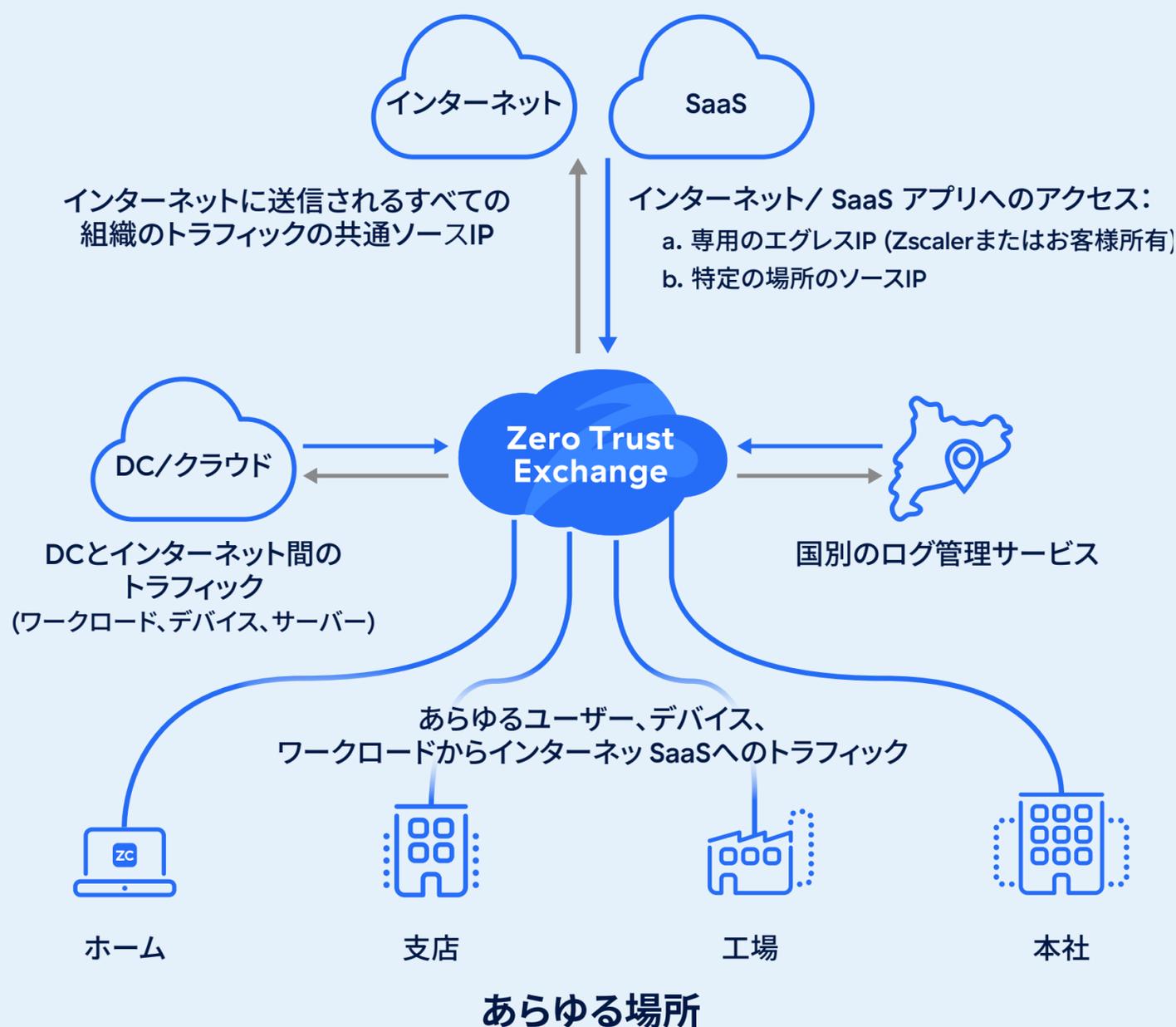
Zscaler のソリューション

Zscaler は、Zero Trust Exchange™ プラットフォームを基盤として、通信の地理的な壁を解消するソリューションを提供しています。ユーザー、ワークロード、デバイスからのトラフィックは、まず世界中に分散したデータセンターのいずれかにルーティングされます。

そして、このトラフィックの出口でエグレス NAT 機能を適用することで、ソース IP アドレスをカスタム IP アドレスに変換し、IP 制限が設けられたコンテンツへのアクセスを可能にします。この IP アドレスの変換は、Zscaler の Central Authority を通じて管理され、特定の国への IP アドレスのマッピングが維持されます。

組織は、ユーザー グループ、宛先の FQDN、アプリケーションに基づいて、地理条件に対応するポリシーを選択的に構成できるため、さまざまな規制要件を柔軟に順守できます。

さらに、Zscaler は、公開された地理情報データベースで IP と国のマッピングを定期的に更新しています。変換された IP アドレスは全世界で認識、信頼されるため、法規制の基準を満たしながら、コンテンツへの一貫したシームレスなアクセスを実現できます。





主な機能

国別の IP マッピング

- ユーザーの国からのトラフィックとして認識されるようにすることで、実際のデータセンターの場所に関係なく通信を処理
- 適切な場所の IP アドレスを提供することで、地域制限の設けられたサービスにおけるアクセスの問題を防止

きめ細かなポリシー制御

- ユーザー グループ、宛先、ソース IP、アプリケーションなどの基準に基づいて、管理者が地理条件対応を選択的に適用
- 特定のサービスに対する直接エグレスや専用 IP など、さまざまなトラフィックのニーズに対応した柔軟な構成をサポート

コンプライアンスとデータ主権

- 地域の規制を順守する形でトラフィックを処理し、厳しいデータ レジデンス要件への準拠を支援
- RFC 8805 規格に準拠した自己発信型 IP ジオロケーション フィールドに対応し、ジオロケーション データベースや規制当局との間での信頼性を向上

Zscaler サービスとのシームレスな統合

- Zscaler Internet Access (ZIA) の一部として、他の Zscaler サービスとシームレスに統合し、一貫したセキュリティとポリシーを適用
- Zscaler Zero Trust Exchange を活用し、最適なルーティング、レイテンシーの最小化、安全なデータ処理を実現

メリット

グローバルなサービス提供とローカルなプレゼンス

ローカル PoP がない地域でもトラフィックをユーザーの国に正確にマッピングすることで、世界の広範な地域で Zscaler のサービスをサポート

コンプライアンスの強化

地域のデータ主権法を順守し、規制による罰則のリスクを軽減

ユーザー エクスペリエンスの向上

ユーザーの場所に基づいて正しいコンテンツを配信し、中断とアクセスの問題を削減

運用の柔軟性

地理条件の適用をきめ細かく制御し、特定のビジネス ニーズやユース ケースに合わせて調整可能

IP レピュテーションの維持

専用の IP アドレスによって、排他的な利用や説明責任の確保を可能にするとともに、共有するユーザーのアクティビティによる潜在的な影響を阻止し、IP レピュテーションを保護



Zscaler について

Zscaler (NASDAQ: ZS) は、より効率的で、俊敏性や回復性に優れたセキュアなデジタル トランスフォーメーションを加速しています。Zscaler Zero Trust Exchange は、ユーザー、デバイス、アプリケーションをどこからでも安全に接続させることで、数多くのお客様をサイバー攻撃や情報漏洩から保護しています。世界 150 拠点以上のデータ センターに分散された SASE ベースの Zero Trust Exchange は、世界最大のインライン型クラウド セキュリティ プラットフォームです。詳細は、zscaler.com/jp をご覧いただくか、Twitter で [@zscaler](https://twitter.com/zscaler) をフォローしてください。

© 2025 Zscaler, Inc. All rights reserved. Zscaler™, Zero Trust Exchange™, Zscaler Internet Access™, ZIA™, Zscaler Private Access™, ZPA™, Zscaler Digital Experience, ZDX™, および zscaler.com/jp/legal/trademarks に記載されたその他の商標は、米国および/または各国の Zscaler, Inc. における (i) 登録商標またはサービス マーク、または (ii) 商標またはサービス マークです。その他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。